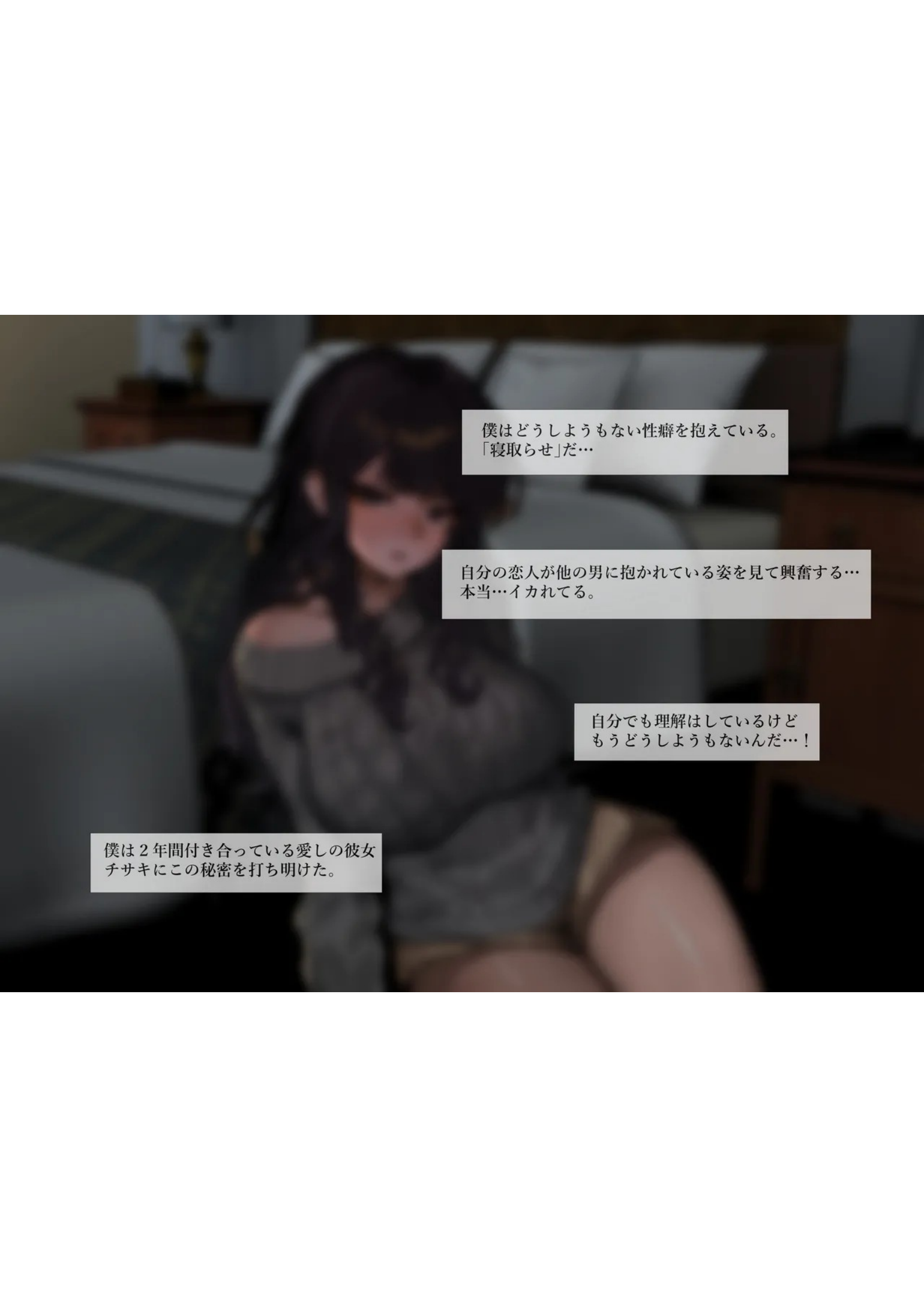




僕はどうしようもない性癖を抱えている。
「寝取らせ」だ…

自分の恋人が他の男に抱かれている姿を見て興奮する…
本当…イカれてる。

自分でも理解はしているけど
もうどうしようもないんだ…！

僕は2年間付き合っている愛しの彼女
チサキにこの秘密を打ち明けた。



…うん…ああ…その…
話してくれてありがとう、
ゆうくん

えっと…世の中には変わったもの
たくさんあるんだね…
あ、いや別にゆうくんが
変へんってわけじゃなくて…





何これ...?
「僕の彼女を寝取ってください」?

あー...うん...
まあ、なんとなくは理解したけど...
でもなんでこれを私に見せたわけ?

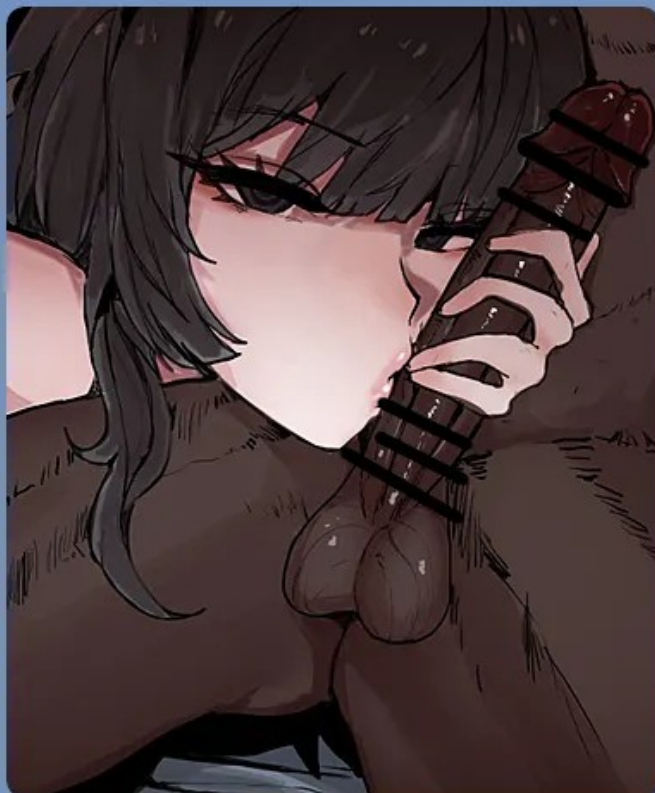
…あの、本番は動画を撮ってきてほしいんだ…!

…そんなの撮らな
ダメなの?
君が言うなら
仕方ないけど…

それと?
ゴムは必ず着けて、キスは禁止って?
…うん、分かった
まあ…それは私だっと思ってたくないし…



千彩季



20:04



千彩季

これでいい？

20:04

既読
20:04

うん！ありがとう！



千彩季

彼女にこんなことさせて…
何考えてるの？

20:05

既読
20:06

ごめん…



千彩季

言っておくけど、私君以外
の男に興味ないから
君
のお願いで仕方なくだから

08:08



既読
20:09

うん…ありがとう…



千彩季

…じゃあ行ってくるから、
また後でね

20:10

既読
12:19

チサ…えっと…まだかな？

既読
01:07

チサ？

既読
02:13

.....



千彩季

あ、ごめん、ちょっと長引
いちゃって
特に問題な
かったよ

02:23

既読
02:25

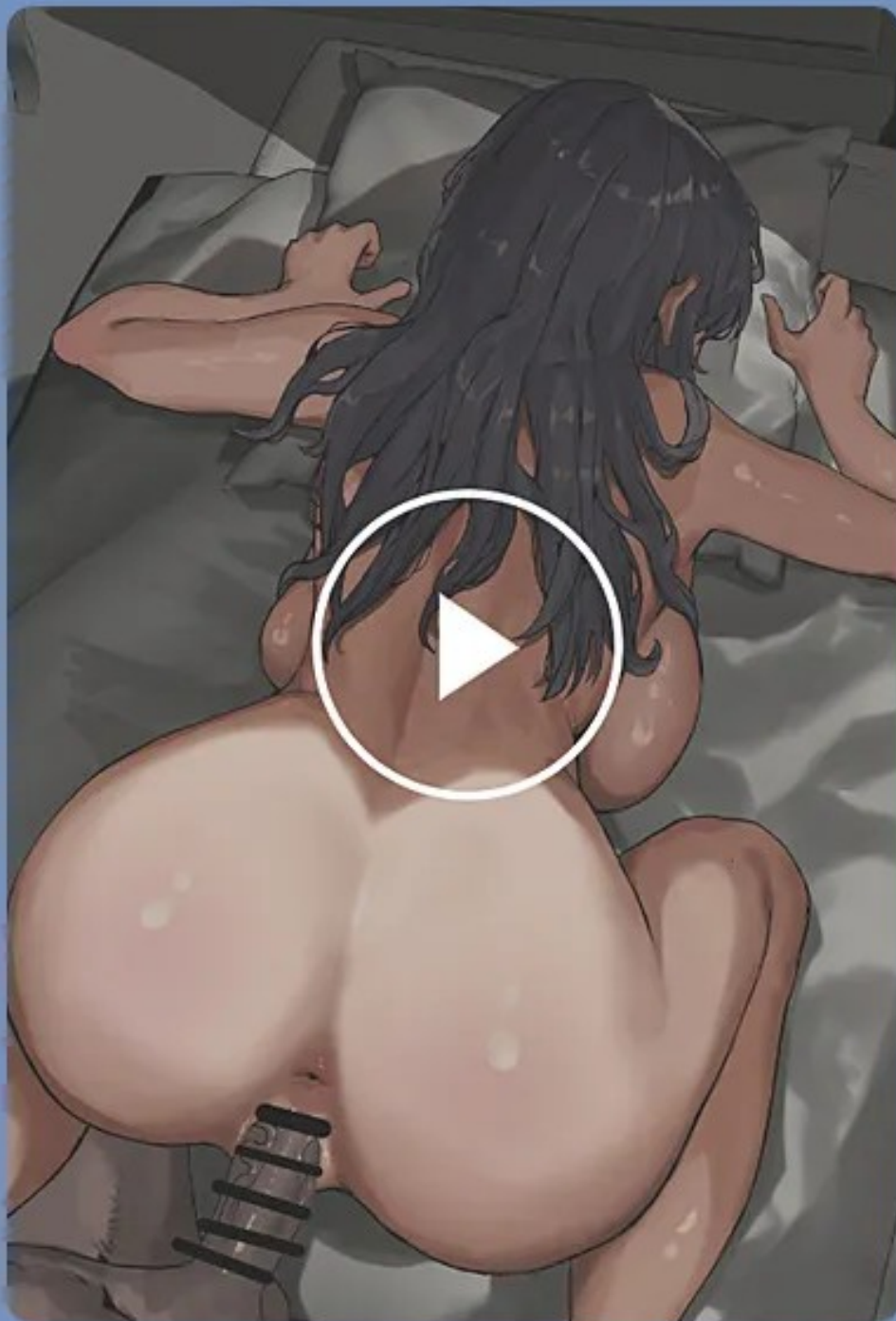
あ…お疲れさま



千彩季



千彩季



02:25



千彩季

…これで君の願いは全部
叶えたよ

02:25



…もう満足した？

う…うん！
ありがとう

じゃあ、
こういうのはどう？



はっ…んうっ…ちょ、
ちよっと待って…
ゴムは着けるって約束
したじゃない…!!

こんなっ…ダメっ
…はあ…あっ

はあ...あつ

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡



あっ…待って…中はダメ…!
んうつ…!!

はあ

んうつ…!

ズッ

ぬちゅ

ズッ



どう？
これ好き？

君が送ってきたリンクにも…
あったでしょ？



彼女と間男のハメ撮り見ながら手コキ
してもらうの…
ん？ これしてほしかったん
でしょ？

…動画、よく撮れてるよね？
もう画面から目離せなくなってるし
なんだか私も嬉しい



ああ私のことは気にしないでいいよ、
君のために撮ってきたんだから

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ



うわ、今の見た？

びっくりしたよ、
あんな大きいのが入ってきて…

ふふ…どう？
どんな気持ち？

ははっ…もう動画に夢中だね



うつ…

雰囲気の良い
レストランとかいいよね？

ねえねえ、ゆうくん
私たちもうすぐ2周年だけど、どうしよっか？



はあ…ゆーくん、せっかくこれからの
楽しみな予定立ててるのに
なんでそんなビクビクしてるの？

ふふ…かわいい♡

ねえ、これからもこういうの欲しいんでしょ？
ゆーくんが望むならいくらでもしてあげる…
全部君のためだからね？





射精しちゃった？

よくできました！

はあ…はあ…

じゃあ…次は
いつにする？



えーっと
ゆうくん見えてる？

すごい大きさでしょ？
はは…私もこんな大きいの初めてだけど…

君のために
頑張ってみるね



ははっ…
顎外れちゃうかと思った…
こんなすごいおちんぽ…全然違う…
これが本物の雄の味なのかな？

あっ、ふふ
ごめん、つい褒めちぎっちゃった…
動画で見てるだろうけど悲しまないでね



ははっ…
顎外れちゃうかと思った…
こんなすごいおちんぽ…全然違う…
これが本物の雄の味なのかな？

あつ、ふふ
ごめん、つい褒めちぎっちゃった…
動画で見てるだろうけど悲しまないでね





んっ…うっ
…ヴっ!!

んぶッ…!
ぐぷっ…
ううっ…!

んっ…
!んう…



あつ、そうだ…
このおちんぽで頭いっぱいだし、

ゆーくんのことちよつと
忘れちゃってた
ちゃんと映ってた？

彼が私の頭を掴んで無理やりフェラさせてたの
ふふ… 苦しくて本当ヤバかった
でも不思議と嫌な感じはなくてね



なんていうか…強い雄に支配される
雌の気持ち…？
分かったっていうか…分からされちゃった
みたいな？

とにかく、ゆうくんとじゃ
味わえない感覚だったよ…

ふふ…それじゃ、またね
ゆうくん



今回の動画どうだった…？
楽しめた？

本当？
だとは思ってたけど、やっぱり嬉しい！
ゆうくんに喜んでもらえて私も嬉しい…

ゆうくんのためなら何でもして
あげたいって気持ち
分かってくれた？



ん？どうしたの、そんな
思いつめた顔しちゃって
まあ何を考えてるのかなんて…
大体予想つくけど

はは…心配しないでいいよ
ゆうくんが心配しているような
ことにはならないから

ゆうくんにはそんな余計なこと
考える暇もあげない…
行ってくるね？
ふふっ



えへへ
ゆうくん、よく見えるでしょ？

この人スゴいよ
私のこと、こうやって
軽く持ち上げちゃうの！

こんなたくましい男の人、
初めてだよ
ふふっ



私の彼氏じゃ想像も
できないよね？
男として…

はは 冗談冗談
真面目に受け取らないでね

でも本当にスゴいよね？
黒人って…



んっ…はぁ…

あんっ…あっ…これっ…
いっつもゾクゾクしちゃう

私の膣内、彼ので満たされて…
このおちんぽの形に、変えられちゃう…

チサキのおまんこに男の巨根がすんなり入る
もう調教も完了して、完全に慣らされたのか？



チサキの優しくもありながら
厳しい言葉が僕の心に突き刺さる

彼女の罵倒はあまりに気持ちよくて
僕のチンポはもう痛いほど硬くなっていた

金玉から精液が昇ってきて
もうすぐにでも射精してしまいそうだ

あつ…んう…もうイっちゃいそう…
彼女がこんな立派なおちんぽで
イカされちゃうなんて
嬉しいよね？
ゆーくん♡

僕は結局彼女のセックスを見ながら
何度も何度も射精するしかなかった



チサキの雰囲気は少し変わった気がする…

目つきは妖艶になって
口調も荒くなったようで柔らかくもあるような…？

うまく言葉に表せない

女の体は…僕より優秀な男のモノだけど…
心は…いつまでも僕のもとにある

チサキは僕のことを愛してくれている！



あーあ、手コキもつまんなく
なってきたね…そう思わない？

ん…？

ゆーくんもそう
思うでしょ？



何を言ってるんだ…？

ま…まさか別れようと？

僕よりもあの黒人が
好きになったのか？

もしかして…
してたんじゃ…
ダメだよそんな…



あっ…
その…!

はい、ゆうくんへの
プレゼント

これは…

あははっ どうしたの?
何か嫌な話されるかと思った?

私考えたんだけどね、ゆうくんは…
これからは射精管理される
のがいいと思うの♡

…?
なんでって…?



えーつとね、ゆーくんみたいな
劣等遺伝子のマゾが
勝手に射精できちゃうこと
自体が…無理かな…みたいな？

だってそうでしょ？
ゆーくんは雄未満の寝取られマゾだし！
貞操帯でちゃん和管理してあげないと

これからの私たちの未来が楽しみだね？
ふふふ



そうして僕は彼女によって貞操帯を着けられ
射精管理を受けることになった…

だけどまったく悲しくはなかった
だってこんな理想的な女性が僕の彼女なんだ…！

これ以上の幸せが
あるだろうか…？